



↓飯塚さんが振り付けのお手本を披露していただきました



板倉音頭・板倉小唄振り付け講習会 振り付け考案者に学ぶ

7月15日(火)、板倉音頭と板倉小唄の振り付け講習会が海洋センター体育館で開催されました。この日は板倉音頭と板倉小唄の振り付けを考案した飯塚ツヤ子さんが指導をしました。飯塚さんは講習の締めくりに「板倉音頭は盆踊りです。お盆はとても暑い季節と決まっていますが、笑顔で大事に、にこやかな表情で踊ることを約束しましょう」とこの日参加した189人の参加者と約束しました。

笑い音楽療法教室 笑いは副作用のない薬

7月8日(火)、北部公民館に音楽療法士の猪之良高明さんと氏家真友美さん(ドレミサポートハウス)を講師に招いて、音楽療法教室が開催されました。36人が歌を歌ったり楽器を使ったり楽しみながら教室に参加しました。

参加した須藤きんさん(海老瀬)は「音楽療法教室は講師の先生が楽しいので、毎回参加しています。今日は詩吟も聞くことができてよかった」と話しました。



↑歌を歌いながら、右手でリズムをとって左手でじゃんけん

↓大きなスイカの前で笑顔で大きなスイカを食べる園児たち



夏の風物詩 大きなスイカ

7月2日(水)、大きなスイカが板倉保育園と北保育園の園児たちに振るまわれました。この大きなスイカは川野辺善十郎さん(岩田)のご好意により各保育園に贈られたものです。園児たちの体と同じくらい大きさのスイカを見て園児たちは「これってスイカなの?」と話し合っていました。食べてみるとスイカの甘さに自然と笑顔がこぼれました。



↑目標(火点)に向かって勢よく放水します



↓放水をするまでの準備動作も審査の対象になります



↑汚れるのも気にせず、一生懸命田植えをしました

↓水場の風景を守る会のかたに教わりながら田植えをしました



↑水車(田んぼに水を入れるために使われた農具)にも挑戦

第41回板倉消防団ポンプ操法競技大会 日頃の練習の成果を発揮

6月29日(日)、板倉消防団ポンプ操法競技大会が板倉消防署で開催されました。この大会は、消防ポンプ操法を通じて有事に即応した消防技術の向上と消防団員の士気の高揚を図ることを目的に毎年行われています。

今大会は、僅差で第1分団(岩田、初谷、内蔵新田)が見事優勝を果たしましたが、どの分団もすばらしいポンプ操法技術を披露してくれました。

第41回板倉消防団ポンプ操法競技大会結果

成績表		最優秀個人賞		
順位	分団名	番員	分団名	選手名
優勝	第1分団	指揮者	第2分団	清水 誠
準優勝	第2分団	1番員	第1分団	増田 幸弘
	第3分団	2番員	第3分団	高瀬 雅宏
3位	第4分団	3番員	第1分団	高際 泰也
	第5分団	4番員	第2分団	田口 浩正
板倉消防団長賞		第5分団		

川田の田植えに挑戦 西小5年生体験学習

6月20日(金)、西小5年生40人が川田耕作の体験学習を行いました。児童たちは水場の風景を守る会のかたから川田の特徴と田植えの仕方について説明を受け、稲を植えた後に、水車の体験も行いました。秋森奏良くん(大字板倉)は「田植えをするのは初めてで、服がたくさん汚れてしまったけど楽しかった」と話しました。この日植えた稲は10月の収穫を予定しています。